

第11回BA運営委員会の開催結果について

平成24年12月10日
核融合研究作業部会



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

第11回BA運営委員会の概要

日 程:2012年11月6日(火)

場 所:ベルギー・ブリュッセル ベルギー政府連邦公益事業庁“FPSエコノミー”

出席者:(日本)鬼澤佳弘 文部科学省大臣官房審議官 他

(欧州)エルベ・ペロー 欧州委員会研究総局エネルギー局長 他

主な議題:

(1)開会挨拶(日欧代表団長)

(2)進捗状況の報告

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動(IFMIF/EVEDA)事業

②国際核融合エネルギー研究センター(IFERC)事業

③サテライト・トカマク計画事業

(3)2013年作業計画

上記3事業について、2013年作業計画を承認

(4)その他(研究所レベルの他のITER締約極の参加に関する作業グループの進捗報告、JT-60SA共同利用計画に関する進捗報告、ホストサポート状況の紹介、次回運営委員会の開催時期・場所等)

第11回BA運営委員会の結果概要①

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動(IFMIF/EVEDA)事業

- ・ 東日本大震災により被害を受けた大洗町のリチウム試験施設は順調に復旧し、2012年9月から実証試験を開始してリチウム流速の設計目標を達成した。
- ・ 原型加速器の入射器はフランスの原子力・代替エネルギー庁サクレ研究所で試運転が行われており、スケジュール通り2013年3月に六ヶ所村へ搬入される予定である。

②国際核融合エネルギー研究センター(IFERC)事業

- ・ 核融合計算機シミュレーションセンターのスーパーコンピューター「六ちゃん」が日欧約300名の核融合研究者により活発に利用されている。
- ・ 原型炉R&D活動においては、日欧の専門家によるレビューを経て、これまで実施されてきた5つの研究課題(原型炉用新材料(炭化ケイ素系)の開発等)を継続すること及びこれらのサブタスクとして4つの研究テーマを追加することが承認された。
- ・ ITER遠隔実験センターについては、遠隔実験関連ネットワークの整備や遠隔実験システムの構築を経て、2017年に試験を実施する予定とする全体計画が承認された。

第11回BA運営委員会の結果概要②

③サテライト・トカマク計画事業

- ・ 2019年3月に運転開始(初プラズマ)とするスケジュールを達成するため、日欧の機器の調達が着実に進捗していることが確認された。
- ・ 2013年1月に欧州から真空・低温保持容器の基礎部が搬入され、トカマク装置の主要部分の組立てが開始予定。

④その他

- ・ 研究所レベルの他のITER締約極の参加に関する作業グループに対し、次回運営委員会までに参加のためのガイドラインを提案するよう奨励した。
- ・ JT-60SA共同利用に関しては、日欧核融合協力協定調整委員会の下の作業グループで検討していた共同利用の基本実施体制が合意されたことが報告された。
- ・ 青森県及び六ヶ所村による生活支援及び教育支援に対し改めて感謝の意を表明し、加速器システムの据え付けのための人員を見つけるよう両実施機関に求めた。
- ・ 次回第12回BA運営委員会は、2013年4月に六ヶ所村にて開催予定となった。



<第11回BA運営委員会の様子>

BA活動スケジュール

年	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
六ヶ所サイト整備 及び建屋の建設	サイト整備、建屋建設 												
国際核融合エネルギー研究センター 事業(IFERC) 〈青森県六ヶ所村〉	<計算機シミュレーション> 機種選定/ベンチマークソフト選定 ▼ 計算機の運転開始												
	<原型炉設計研究開発調整> ワークショップ・技術会合 ▼ 原型炉研究開発等の本格化												
	<ITER遠隔実験> システム設計、ITERとの整合性検討、整備 ▼ 試験												
国際核融合材料 照射施設の工学 実証及び工学設 計活動 (IFMIF/EVEDA) 〈青森県六ヶ所村〉	<原型加速器> ▼ 機器搬入開始 ▼ 統合試験開始												
	<リチウム試験施設> ▼ 施設の完成 ▲ 試験開始												
サテライト・トカマク 計画事業 〈茨城県那珂市〉	JT-60SAの建設 ▲ 組立開始 初プラズマ ▲												

▲2007年6月1日BA協定発効

2017年5月31日BA協定期間終了▲
(以降自動延長)

(参考)ITER計画・BA活動に関する経緯・今後の予定

【ITER計画】

- 2005年 6月 閣僚級会合：サイト地が仏・カダラッシュに決定
- 2006年11月 ITER協定署名(パリ)、ITER協定の暫定適用
- 2007年10月 ITER協定発効、国内機関として日本原子力研究開発機構を指定、ITER機構発足
 - 11月 第1回ITER理事会(カダラッシュ)
池田要ITER機構長就任
- 2008年 6月 第2回ITER理事会(青森県青森市)
 - 11月 第3回ITER理事会(カダラッシュ)
- 2009年 6月 第4回 ITER理事会(茨城県水戸市)
 - 11月 第5回ITER理事会(カダラッシュ)
- 2010年 6月 第6回ITER理事会(中国)
 - 7月 臨時ITER理事会(カダラッシュ)
本島修ITER機構長就任、
ベースライン文書合意
 - 11月 第7回ITER理事会(カダラッシュ)
- 2011年 6月 第8回ITER理事会(青森県青森市)
 - 11月 第9回ITER理事会(カダラッシュ)
- 2012年 6月 第10回ITER理事会(ワシントンD.C.)
 - 11月 第11回ITER理事会(カダラッシュ)

～今後の予定～

2013年 6月 第12回ITER理事会(日本)

【BA活動】

- 2006年11月 BA協定仮署名(ブラッセル)
- 2007年 2月 BA協定署名(東京)
 - 6月 BA協定発効、
実施機関として日本原子力研究開発機構を指定
 - 6月 第1回BA運営委員会(東京)
 - 11月 第2回BA運営委員会(バルセロナ)
- 2008年 5月 第3回BA運営委員会(青森県六ヶ所村)
 - 12月 第4回BA運営委員会(ドイツ・カールスルーエ)
- 2009年 5月 第5回BA運営委員会(青森県六ヶ所村)
 - 12月 第6回BA運営委員会(イタリア・パドヴァ)
- 2010年 3月 国際核融合エネルギー研究センター全建屋完成
 - 4月 第7回BA運営委員会(青森県六ヶ所村)
 - 12月 第8回BA運営委員会(スペイン・マドリッド)
- 2011年10月 第9回BA運営委員会(スイス・ローザンヌ)
- 2012年 3月 IFERC事業スーパーコンピューター運用開始式
 - 4月 第10回BA運営委員会(茨城県那珂市)
 - 11月 第11回BA運営委員会(ベルギー・ブリュッセル)

～今後の予定～

2013年 4月 第12回BA運営委員会(青森県六ヶ所村)